

記載上の注意

申請にあたっては、①本申請書、②免許状の写(原本証明入)または授与証明書、③延長事由に該当することを証明する書類(辞令等)の写(原本証明入)、④返信用封筒(A4サイズ、返信先記載、140円切手添付、糊付もしくは両面テープ付き)が必要です。

※延長申請をこれまでにした場合は⑤延長証明書の写(原本証明入)、各種書類と申請時の氏名や本籍地が違う場合は⑥戸籍抄本(申請日から3か月以内のもの)も必要となります。

福井県証紙 2000円を貼付してください。福井県証紙貼付欄(消印をしないこと)

有効期間の延長申請書

福井県教育委員会 様

和暦で記載願います。

年 月 日

Form with fields for Name (フリガナ, 氏名), Birth date (生年月日), School/Institution (勤務校・園・機関), Position (職名), Job Number (職員番号), Telephone (電話), and Current Residence (現住所).

教育委員会から問い合わせる場合の連絡先を記載願います。

私は、下記1のとおり教育職員免許法第9条の2第5項および教育職員免許法施行規則61条の5に規定する事由に該当するため、教育職員免許法第9条の2第5項および教育職員免許法施行規則第61条の6の規定に基づき、下記2の免許状の有効期間について 年 月 日まで延長を受けることを申請します。

延長事由のなくなった日から2年2ヶ月以内の日等延長後の修了確認期限を記載ください。(補足参照)

- 1 延長事由: 例:「育児休業の期間中のため」等 (年 月 日 ~ 年 月 日)
2 有する免許状

Table with 6 columns: 種類, 免許状番号, 授与年月日, 授与権者, 免許状に記載の氏名, 免許状に記載の本籍地. Includes instructions to list all licenses and add columns if needed.

3 延長前の有効期間: 年 月 日 延長前の修了確認期限を記載願います。

[証明者記入欄]

上記の者は、教育職員免許法施行規則第61条の5に規定する事由に該当することを証明する。

年 月 日 校長、教育委員会等の記名・押印が必要です。 印

備考 申請者が氏名を自署する場合には、押印を省略することができます。

補足 主たるケースごとに申請書に記載する期日について

それぞれのケース	申請書に記載する期日	
	1 延長事由 (○年○月○日～ ○年○月○日)	○年○月○日まで修了確認 期限の延長を受けることを 申請します。
病気休暇 産前及び産後の休業 育児休業 介護休業 の期間中	辞令にあるそれぞれの休業 の期間に基づく	辞令にある期間の終わりの 日から2年2ヶ月以内
	平成27年10月7日～ <u>平成28年10月6日</u>	<u>平成30年12月6日</u> までの任意の日とすること
海外在学教育施設等におい て教育に従事している	辞令にある海外派遣の期間 に基づく	辞令にある期間の終わりの 日から2年2ヶ月以内
	平成27年4月1日～ <u>平成30年3月31日</u>	<u>平成32年5月31日</u> までの任意の日とすること
専修免許状の取得のために 大学院の課程に在籍してい る(科目等履修生は除く)	辞令にある大学院研修等の 期間に基づく	辞令にある期間の終わりの 日から2年2ヶ月以内
	平成27年4月1日～ <u>平成29年3月31日</u>	<u>平成31年5月31日</u> までの任意の日とすること
教員となった日から修了確 認期限までの期間が2年2 ヶ月未満である	辞令にある教員となった日 に基づく	辞令にある教員となった日 から2年2ヶ月以内
	<u>平成27年4月1日</u> ※終わりの日は書かなくてよい	<u>平成29年5月31日</u> までの任意の日とすること

「3 延長前の修了確認期限」については、申請時点での各自の修了確認期限を記入すること。